



2021年3月期第3四半期 決算説明資料

**2021年2月24日
三菱ロジスネクスト株式会社**

市場環境

- 世界経済は、いち早く経済活動を平時に戻した中国を始め、欧米でのロックダウン解除、アジア圏での規制緩和により、ヒト・モノ・カネが動き始め、徐々に復調傾向にあった。
- しかし、各国での新型コロナウイルスの変異種の発生や感染再拡大により、経済復興策の一時停止や再ロックダウンが実施されているなど、今後も予断を許さない状況が続くものとみられる。
- 物流機器市場においては、9月頃から欧米を中心にフォークリフトの需要に回復傾向がみられた一方、日本においては力強い回復には至らず。

連結業績概要

- 売上高は、経済環境の良化により受注状況は回復したものの、十分な売上への寄与までには至らず、前年比△15.1%の減収。
- 営業利益は、上期から引き続き固定費削減の取り組みを継続しているものの、売上高減少による粗利減をカバーしきれず、前年比△45.3%の減益（のれん等償却前）。

2. 決算ハイライト

(単位：億円)

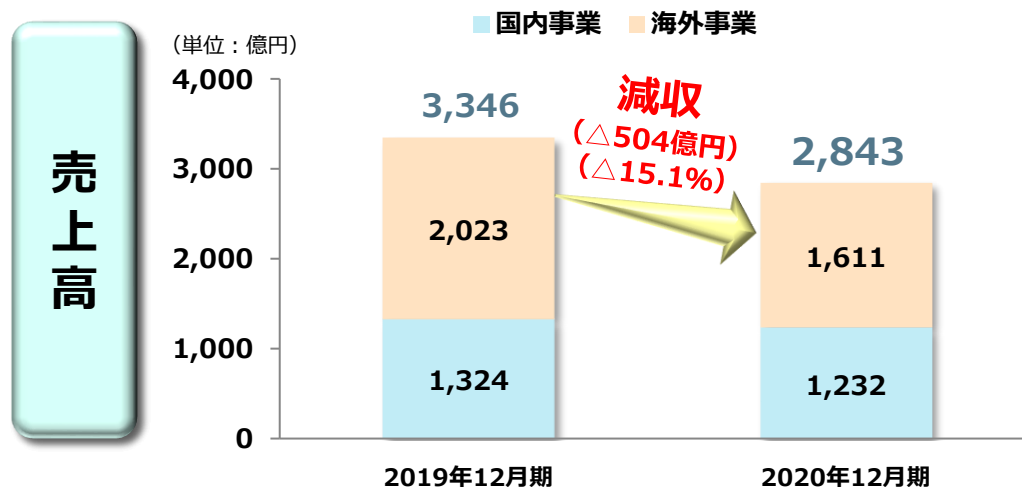
損益計算書	2019年12月期	2020年12月期	前年同期比増減	
売上高	3,346.3	2,842.6	△503.7	△15.1%
営業利益 (のれん等償却前) (営業利益率)	140.5 (4.2%)	76.9 (2.7%)	△63.6	△45.3%
のれん等償却	72.6	71.6	—	—
営業利益 (営業利益率)	67.9 (2.0%)	5.3 (0.3%)	△62.7	△92.2%
経常利益 (経常利益率)	65.0 (1.9%)	4.5 (0.2%)	△60.5	△93.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	30.3 (0.9%)	△25.6 (△0.9%)	—	—

貸借対照表	2020年3月期	2020年12月期	前期比増減	
総資産	3,736	3,586	△150	△4.0%
総負債	3,163	3,052	△112	△3.5%
純資産	573	535	△39	△6.8%

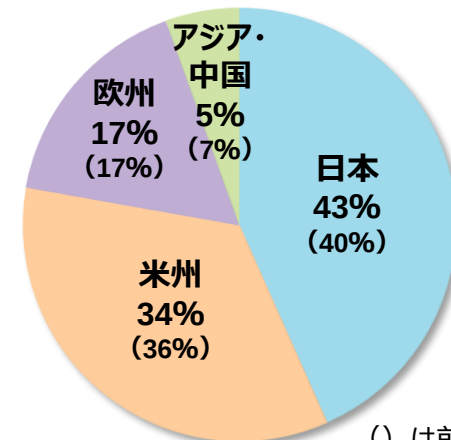
2019年12月期実績レート：USD = 108.67円 EUR = 121.05円 CNY = 15.60円
 2020年 3月期実績レート：USD = 108.74円 EUR = 120.82円 CNY = 15.60円
 2020年12月期実績レート：USD = 106.12円 EUR = 122.37円 CNY = 15.44円

3. セグメント別業績

売上高：国内は比較的堅調、海外もコロナ渦の落ち着きにより回復傾向にあるも減収。

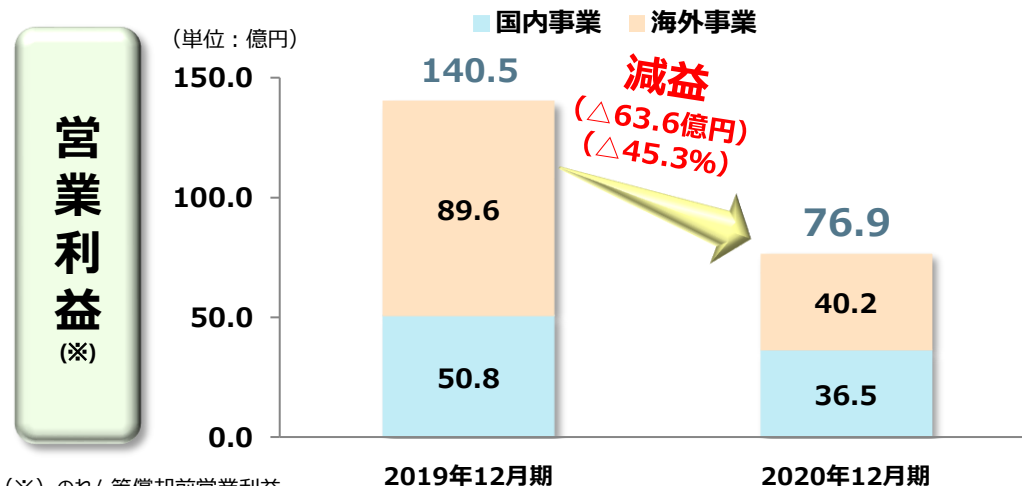


地域別内訳 (2020年12月期)

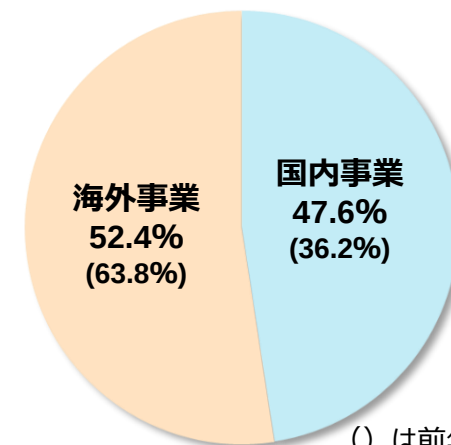


() は前年実績

営業利益(※)：全地域で固定費削減を進めるも、売上高減少による粗利減をカバーしきれず減益。



セグメント別内訳 (2020年12月期)

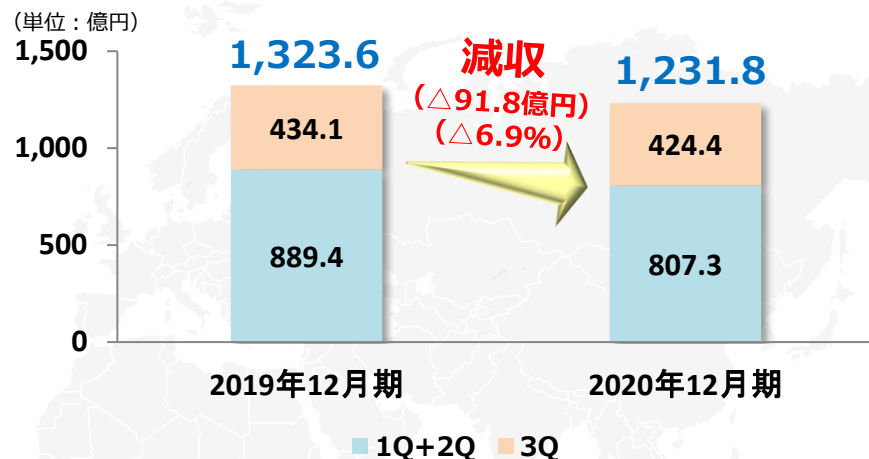


() は前年実績

(※) のれん等償却前営業利益

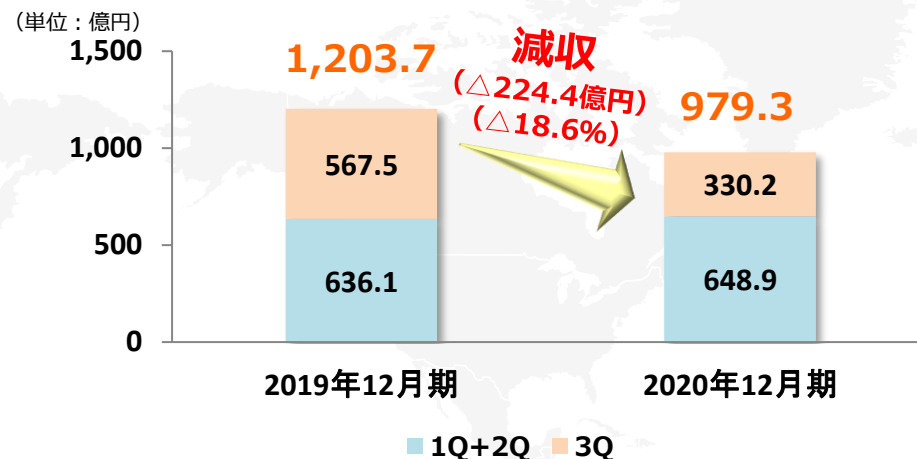
4. 地域別売上高 (為替影響含む)

日本

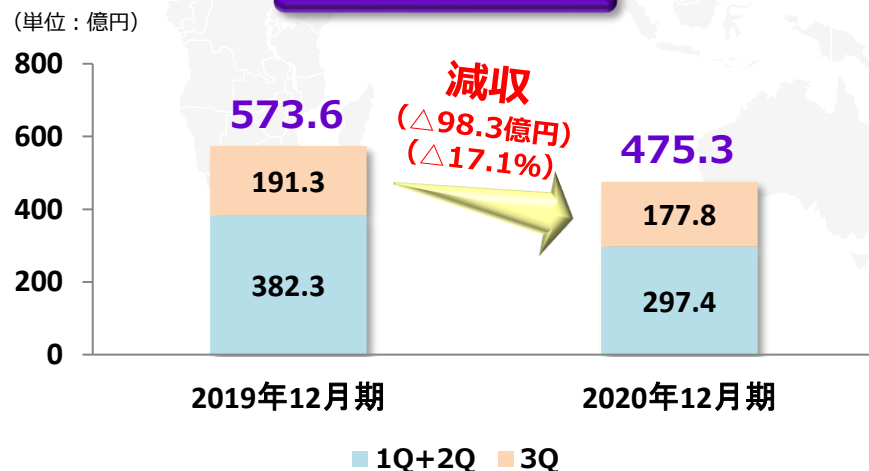


米州

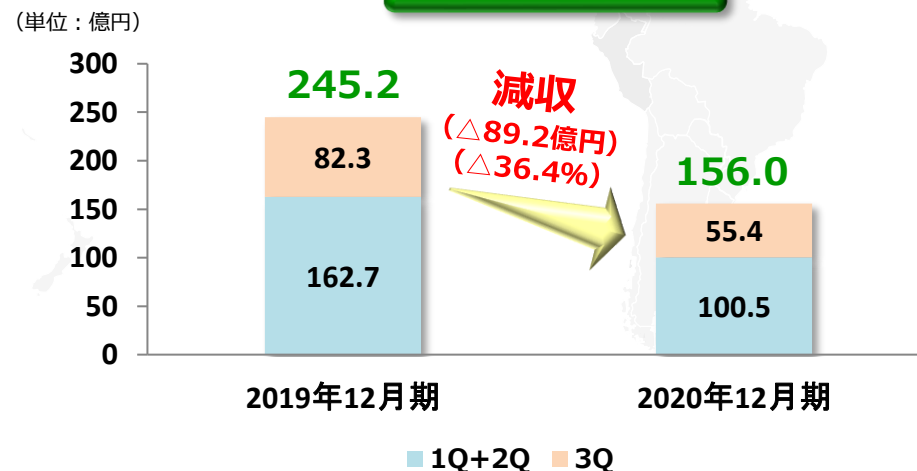
※EQD社新規連結寄与+98.6億円



欧州



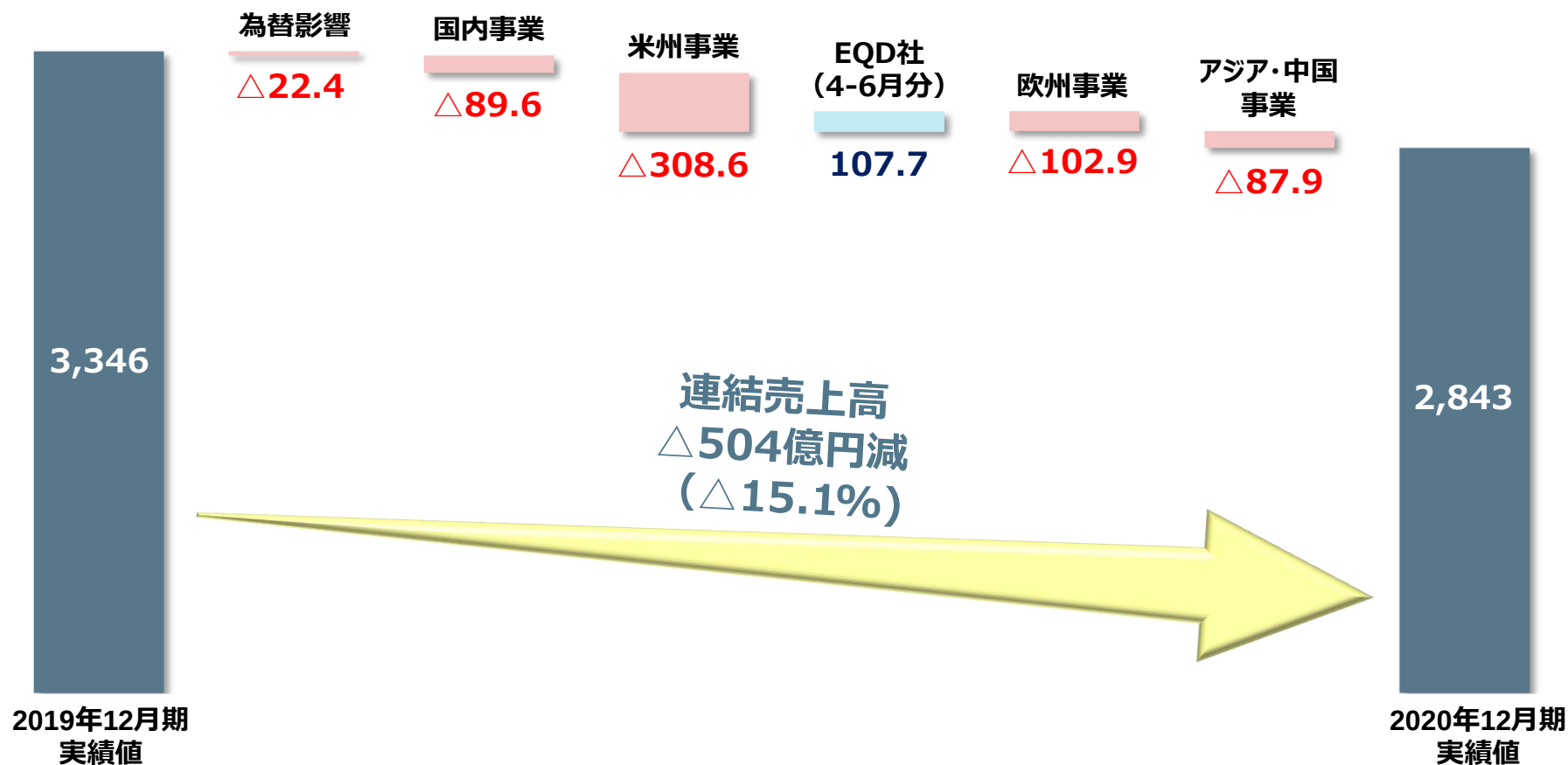
アジア・中国



5. 連結売上高増減要因（前年同期実績対比）

経済環境の良化により受注状況は好転したものの、十分な売上への寄与までには至らず、前年比で△15.1%の減収。
※ EQD社連結影響を控除すると△18.3%の減収。

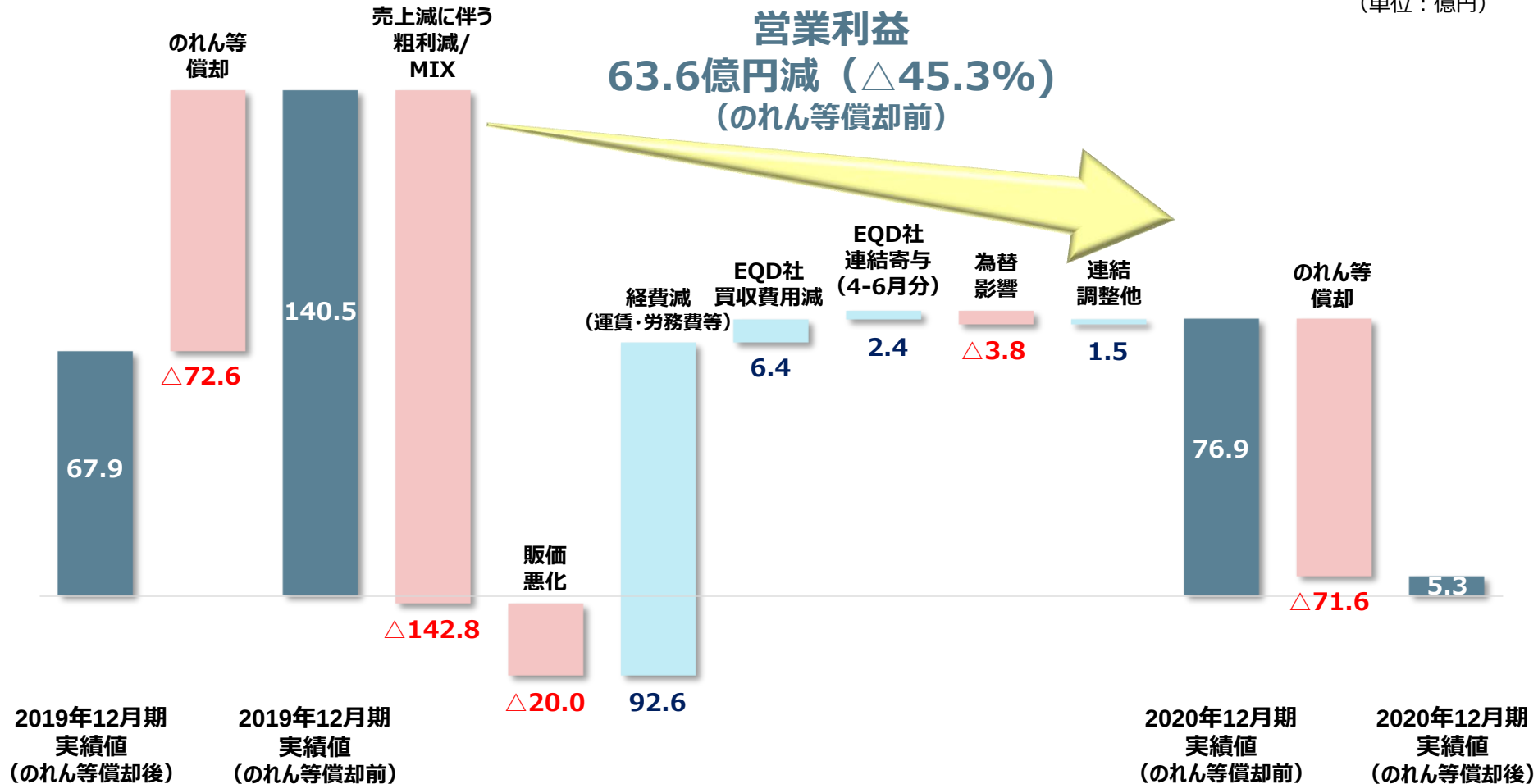
（単位：億円）



6. 連結営業利益増減要因（前年同期実績対比） Logisnext

営業利益は、売上減に伴う粗利減を固定費削減の取り組みでは補いきれず、前年比△45.3%の減益。

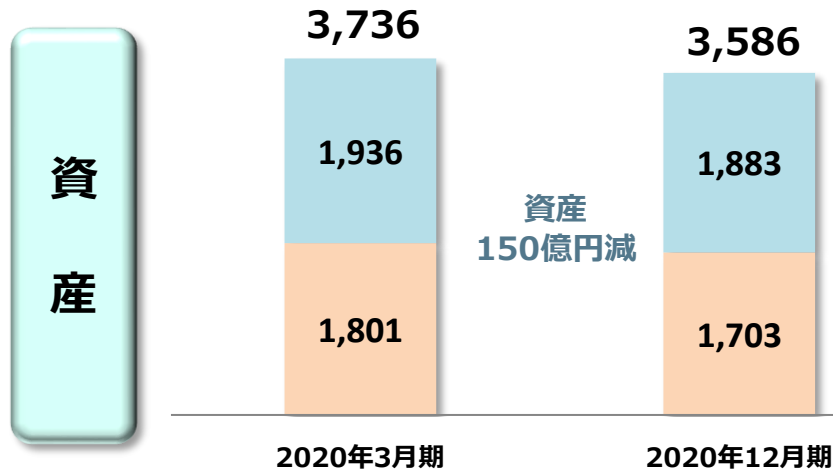
（単位：億円）



7. 連結貸借対照表

売上減に伴う売掛金・買掛金等運転資本の減少により、総資産・負債は減少。

(単位：億円)



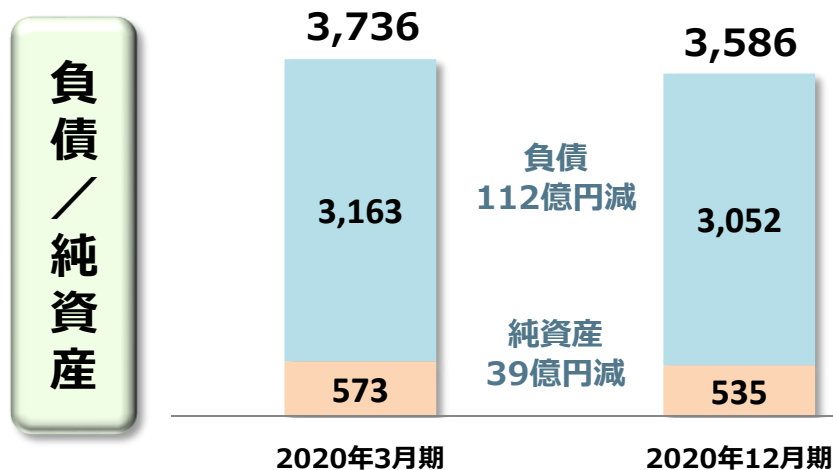
項目	2020年 3月期	2020年 12月期	増減
流動資産	1,936	1,883	△ 53
(有形固定資産)	1,014	968	△ 46
(無形固定資産)	632	557	△ 75
(投資その他)	154	178	+24
固定資産計	1,801	1,703	△ 98
資産合計	3,736	3,586	△ 150

流動資産：減

売上減による売掛債権等の減少

固定資産：減

のれんの償却による減少、時価上昇による投資有価証券の増加



項目	2020年 3月期	2020年 12月期	増減
流動負債	1,544	1,459	△ 85
固定負債	1,619	1,593	△ 26
負債合計	3,163	3,052	△ 112
純資産計	573	535	△ 39
負債・純資産合計	3,736	3,586	△ 150

負債：減

買掛債務及び短期借入金の減少

純資産：減

当期純損失、支払配当金による剰余金減等

8. 2021年3月期通期業績見通し

新型コロナウイルス感染症拡大影響は全世界で一定程度の回復傾向が表れ、当初の想定以上に経営環境が回復してきたことを考慮し、2021年2月4日に通期連結業績予想の修正を実施。

業績修正の主な理由

- 3Qまでの実績（当初想定と比較しての売上増に伴う粗利増や各種コストの削減等の効果増）及び足元の受注状況。
- 中国連結子会社の生産停止に伴う事業構造改善費用・固定資産の減損損失の発生。

（単位：億円）

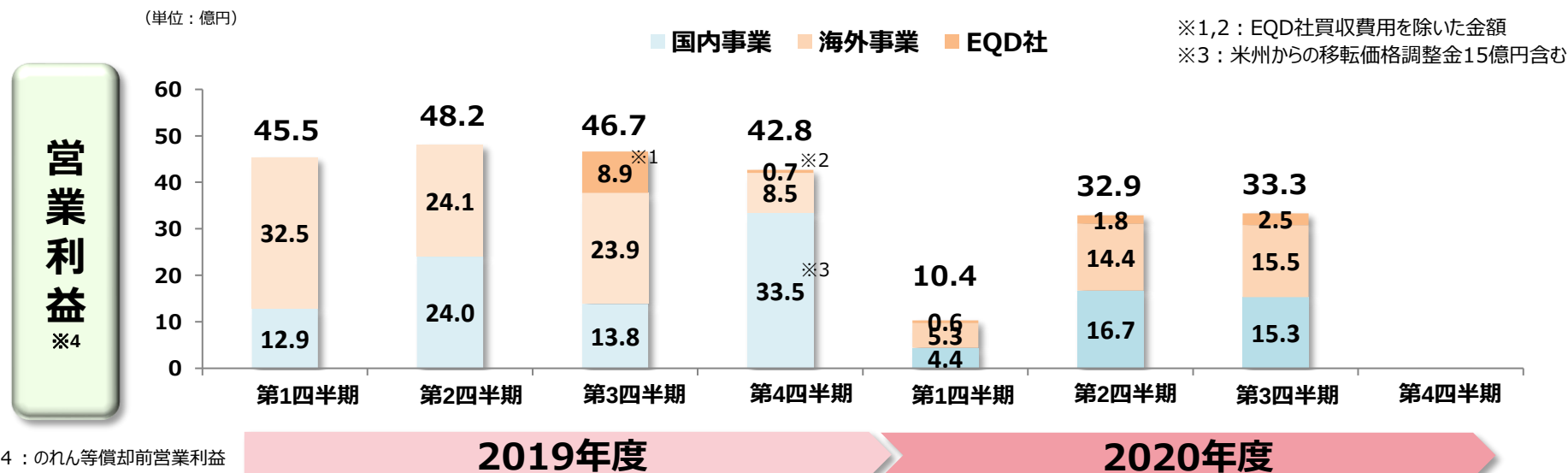
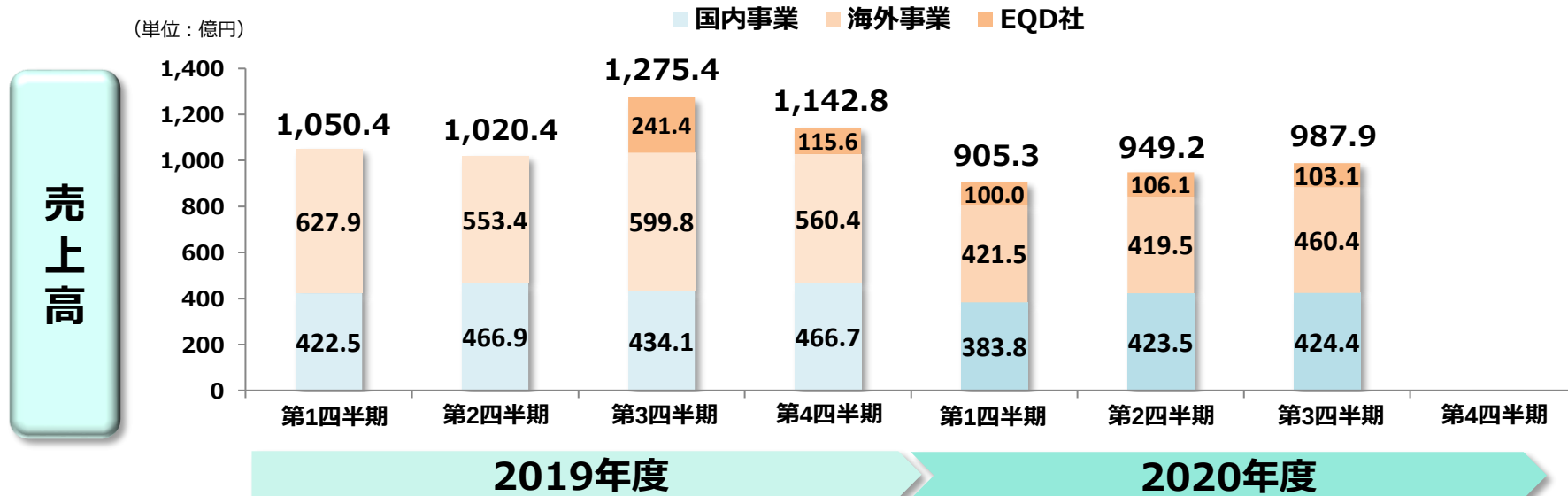
項目	2019年12月期 （実績）	2020年3月期 （実績）	2020年12月期 （実績）	2021年3月期 （2月4日付修正予想）	業績予想 （2020年10月公表）
販売台数	79千台	103千台	61千台	86千台	83千台
売上高	3,346	4,489	2,843	3,950	3,900
営業利益（のれん等償却前） （営業利益率）	140.5 (4.2%)	183.3 (4.1%)	76.9 (2.7%)	112.0 (2.8%)	70.0 (1.8%)
のれん等償却	72.6	98.9	71.6	94.0	90.0
営業利益（のれん等償却後） （営業利益率）	67.9 (2.0%)	84.4 (1.9%)	5.3 (0.3%)	18.0 (0.5%)	△20.0 (△0.5%)
経常利益 （経常利益率）	65.0 (1.9%)	70.5 (1.6%)	4.5 (0.2%)	15.0 (0.4%)	△250.0 (△0.6%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 （当期純利益率）	30.3 (0.9%)	△52.4 (△1.2%)	△25.6 (△0.9%)	△26.0 (△0.7%)	△40.0 (△1.0%)
1株あたり配当	—	13円	—	8円	8円

2021年3月期計画レート：USD=105円 EUR=122円 CNY=16円

【参考資料】主な経営指標

	指標	算式	2020年3月期		2020年12月期		コメント
				(のれん償却前)		(のれん償却前)	
総合	総資本利益率（ROA）	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{総資本}}$	△ 1.4%	(2.8%)	△ 0.9%	(1.4%)	新型コロナウイルス感染拡大により業績が悪化し、当期純損失となったことで数値が悪化。
	自己資本利益率（ROE）	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本}}$	△ 8.7%	(12.2%)	△ 6.4%	(6.1%)	
収益性	売上高営業利益率	$\frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}}$	1.9%	(4.1%)	△ 0.2%	(2.7%)	新型コロナウイルス感染拡大により業績が悪化し、当期純損失となったことで数値が悪化。
	売上高当期利益率	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}}$	△ 1.2%	(2.5%)	△ 0.9%	(1.5%)	
効率性	総資本回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$	1.2回		1.0回		
	売上債権回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{売上債権}}$	5.8回		5.5回		
	棚卸資産回転率	$\frac{\text{売上原価}}{\text{棚卸資産}}$	5.5回		4.8回		
安全性	自己資本比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	14.7%		14.2%		当期純損失と配当金支払いによる利益剰余金の減少に伴い、自己資本比率は悪化。
	D/Eレシオ	$\frac{\text{有利子負債}}{\text{株主資本}}$	3.3倍		3.7倍		
株主関連	1株あたり利益	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{発行済株式数}}$	△49.24円		△32.0円		
	株価収益率（PER）	$\frac{\text{株価}}{\text{1株あたり利益}}$	△17.7倍		△37.0倍		株価： 2020年3月期末：874円 2020年12月期末：1,184円
	株価純資産倍率（PBR）	$\frac{\text{株価}}{\text{1株あたり純資産}}$	1.7倍		2.5倍		

【参考資料】四半期推移



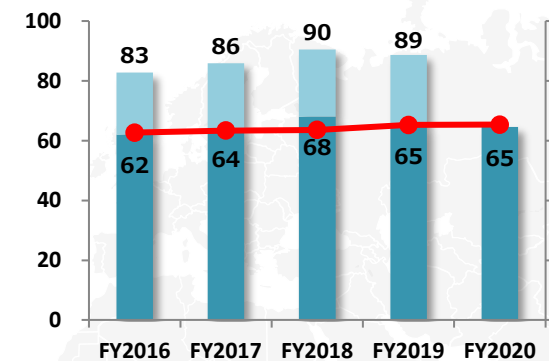
※4：のれん等償却前営業利益

【参考資料】フォークリフト市場動向【出荷】（4月～12月） Logisnext

2020年度3Q迄のフォークリフト市場は、各地域で経済活動が回復傾向にあることに加え、依然好調な中国市場の牽引により出荷台数は前年比+11.9%の1,241千台。中国を除いた市場出荷台数は、前年比△7.5%の765千台。

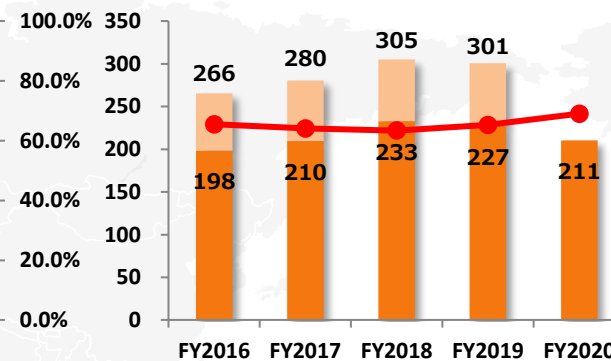
日本

(千台)



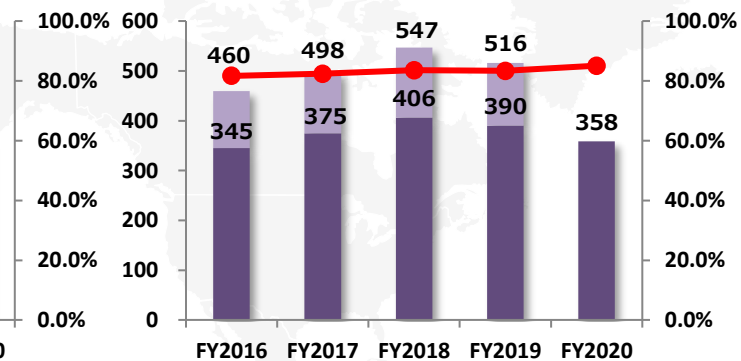
米州

(千台)



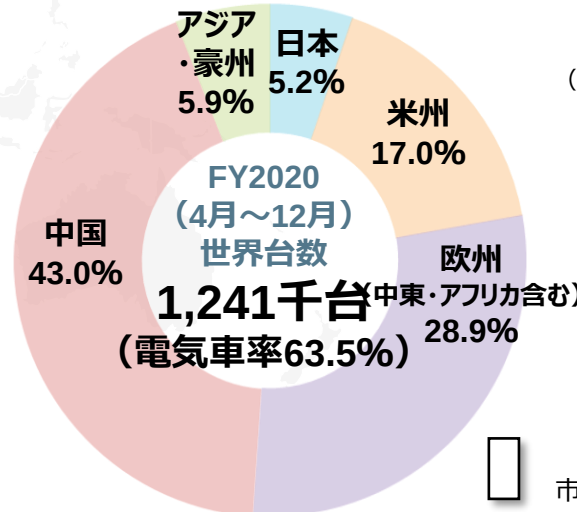
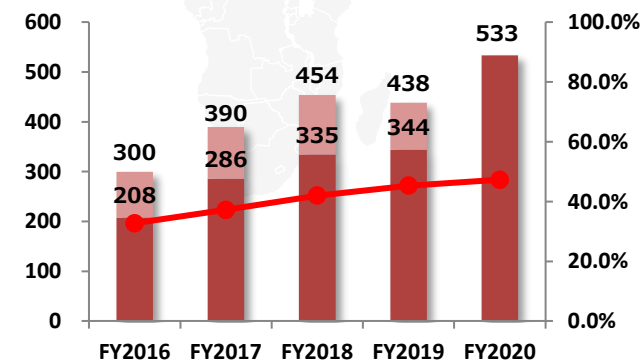
欧州 (中東・アフリカ含む)

(千台)



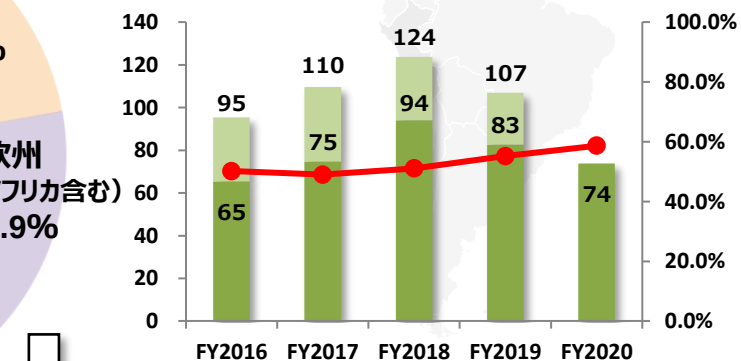
中国

(千台)



アジア・豪州 (南ア含む)

(千台)

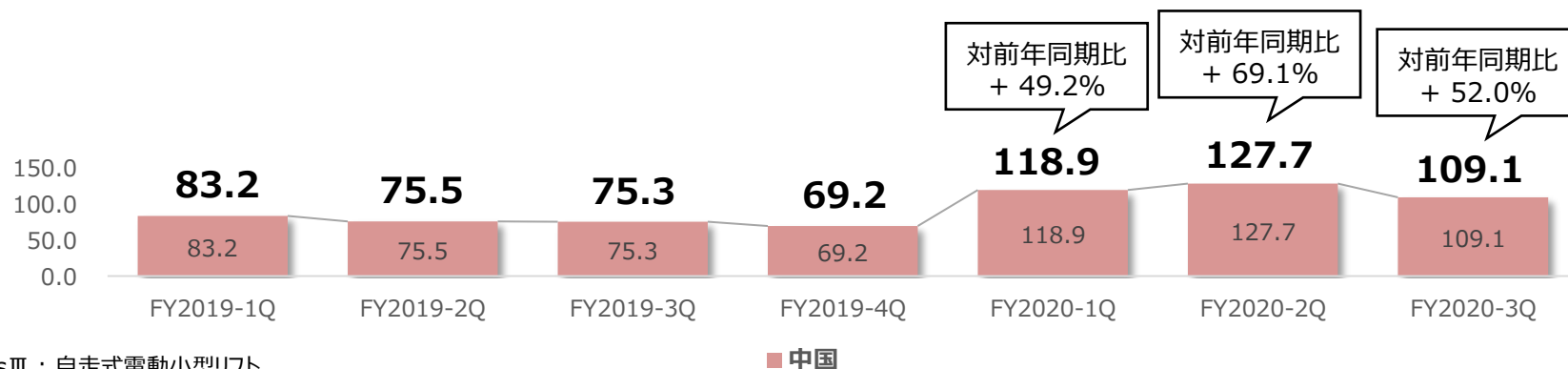
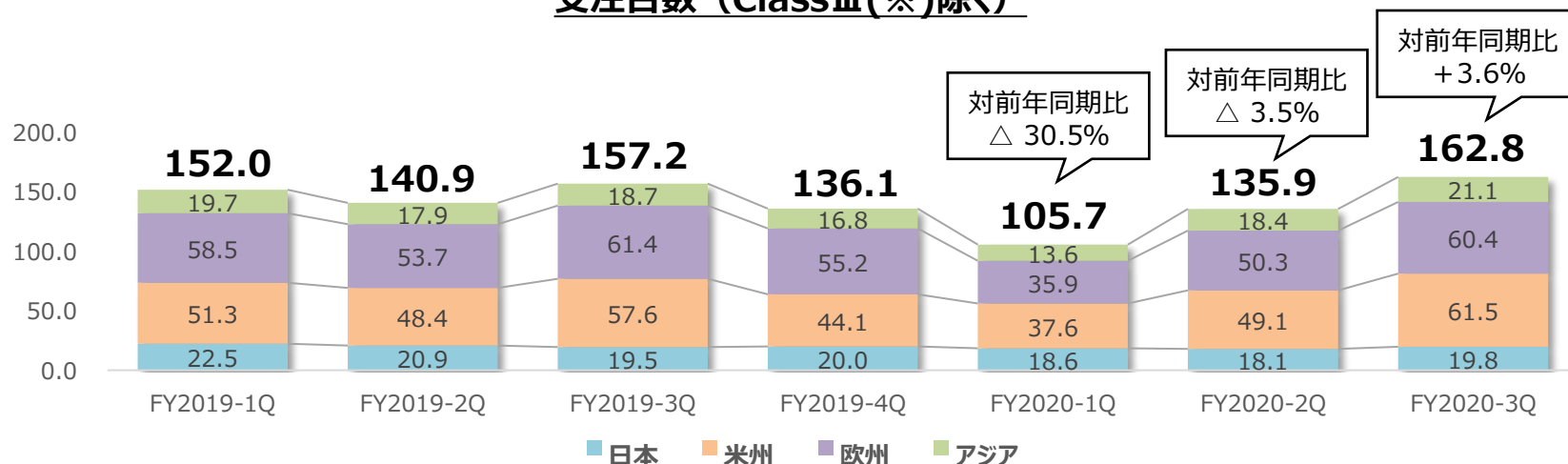


【参考資料】フォークリフト市場動向【受注】（4月～12月） Logisnext

- 世界的な経済活動の再開に伴い、受注動向は回復傾向にある。（前年比+14.5%の272千台・中国市場を除くと同+3.6%の163千台）。
- 中国市場は依然として需要は増加し続けている（前年比+52.0%の356千台）。

（単位：千台）

受注台数（ClassⅢ（※）除く）



※ClassⅢ：自走式電動小型リフト

注意事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。
- 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予測と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保障するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

本資料に関するお問い合わせ

三菱ロジスネクスト株式会社 財務企画部企画課 荻屋・柏木

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1

TEL : 075-956-8610 FAX : 075-951-4038

URL : www.logisnext.com

Logisnext

三菱ロジスネクスト株式会社